

令和8年度 江戸川区立一之江学校 学校関係者評価報告書

学校教育目標	◎進んで学習する子 ○思いやりのある子 ○明るく元気な子	目指す学校像 目指す生徒像 目指す教師像	保護者・地域の理解と協力を得て、子どもたちに確かな力を育み、信頼と誇りのもてる学校 自分から進んで確かな学力、豊かな心、健やかな身体を身に付け高めようとする子ども より質の高い授業、教育活動をめざし、子どもに寄り添い、子どもの喜びや悲しみを自分の喜びや悲しみにできる教師
前年度までの本校の現状	成果 ・情報活用能力育成研究校として、情報活用能力表（一之江モデル）の作成、活用などを進め授業の改善・充実を進めることができた。 ・飯校舎での生活、スクールバス通学が続く中、安心・安全を第一に教育活動を進めることができている。	課題	・令和9年4月の新校舎運用開始を契機に、学校運営、教育活動の改善・充実を推進する。 ・区の学力強化校の取組を中心に、学力向上を進め、児童の自信と意欲を高める。 ・配慮を要する児童への支援を充実する必要がある。

[illegible]

[illegible]